

2018/6/14

ライフセービングスポーツ本部

宮部周作

第44回全日本ライフセービング選手権大会における

中学生の挑戦権について

第10回全日本ユース選手権大会において一部の競技種目が中止になったことを受け今年限りの救済措置として、JLAが指定したJLA認定競技会において下記の条件を満たした場合、該当する中学生に対し第44回全日本ライフセービング選手権大会への挑戦権付与を認めます。

挑戦権を付与できるJLA認定競技会の条件：

- 高校生カテゴリーのボードレースとビーチフラッグスを実施し、中学生がエントリーできること。
- 2018年7月31日までに競技会を開催すること。
- JLAが開催条件等を検討し、挑戦権付与可能JLA認定競技会として指定していること。

挑戦権が付与される中学生の条件：

- JLAが挑戦権付与可能JLA認定競技会として指定したJLA認定競技会において、高校生カテゴリーのボードレース、またはビーチフラッグスにおいて入賞すること（入賞した種目に限り挑戦権を付与する）。

※対象となる中学生は、第10回全日本ユース選手権大会にエントリーした者に限定しない。

※挑戦権付与可能JLA認定競技会の決定については、6月18日（月）正午の時点での立候補をもとに判断をする。決まらなかった場合には、以降毎週月曜日正午時点での立候補をもとに選定する。

申込・お問い合わせ先

一般財団法人日本ライフセービング協会 事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1F

TEL: 03-3459-1445

FAX: 03-3459-1446

compe@JLA.gr.jp